

# 青梅市社会教育委員会議 5 月定例会会議録

平成 27 年 5 月 19 日

201 会議室

出席者 委員 9 名

事務局 3 名

## 1 開 会

【議 長】先日釜淵新緑祭が開催された。1 日目はあいにくの雨模様で少し閑散としていたが、翌日は良い天気恵まれ、ロケーションのいい場所なので、飯能から来た絵のグループが写生をしていたりしていた。これから夏にかけていい場所なので大勢の方が来られることと思う。当日新緑祭に来られた委員の皆様には、後ほどご意見ご感想をうかがいたい。

【事務局】5 月 10 日から 10 月 16 日クールビズが始まったためノーネクタイ等の軽装とした。先日の釜の淵新緑祭では、生涯学習推進市民会議へ派遣されている森田委員にご活躍いただいた。後程来場者数等報告させていただく。4 月に行われた市議会議員選挙に伴い、今日、本会議が行われ議会の人事、日程等が決められている。6 月の議会日程が決まり、6 月 4 日から 6 月 19 日まで開かれる。

## 2 協議事項

平成 27 年度全国社会教育委員連合表彰候補者の推薦について

(協議資料 1)

【事務局】東京都市町村社会教育委員連絡協議会から推薦の依頼があった。東京都から表彰候補者を 1 名あげることとなっている。表彰規定の施行細則第 2 条第 1 項に社会教育委員の在職期間が原則 7 年以上という規定がある。昨年度は山崎委員を推薦している。結果としては、東京都で 1 名なので、清瀬市の社会教育委員が在職 14 年 5 か月と長かったため、東京都の候補者として挙げられ表彰を受けたという経緯がある。今年度は平成 27 年 4 月 1 日現在で 7 年以上のものが候補として挙げられる。山崎委員をはじめ、森田委員、宇津木議長、柳内委員までが 7 年以上に該当する。

この 4 名について候補者として挙げてよいか伺いたい。

【議 長】規定に該当する委員を候補者として推薦するとの事務局からの説明であった。推薦を出してもらい、あとはその中で年齢、年数などの順番で決まるとのことなので結果は理解いただくということで、よろしいか。

～一同異議なし～

【議 長】それではそれでご承知のほどお願いしたい。

## 3 報告事項

(1) 派遣委員について

ア 青梅市生涯学習推進市民会議委員

森田委員 任期 平成26年10月1日～平成28年9月30日

イ 青梅市美術館運営委員会委員

渋谷委員 任期 平成26年10月7日～平成28年10月6日

ウ 青梅市放課後子ども教室推進事業運営委員会委員

金子委員 任期 平成25年7月10日～平成27年7月9日

エ 青梅市図書館運営協議会委員

宇津木委員 任期 平成25年10月1日～平成27年9月30日

オ 青梅市スポーツ振興審議会委員

森田委員 任期 平成26年5月14日～平成28年5月13日

【事務局】現在社会教育委員からこちらに載せているア～オの各委員に派遣をしていただいている。その中で、ウの青梅市放課後子ども教室推進事業運営委員会委員と、エの青梅市図書館運営協議会委員が今年度任期が切れる。改めてそれぞれ社会教育委員会に推薦依頼が今後上がってくる。その際には定例会等で協議をしていただきたいので承知おきいただきたい。

【議長】2件の委員が任期が切れるとのことである。図書館運営協議会委員は長く務めているので、ここで交代をお願いしたいと考えている。青梅市放課後子ども教室推進事業運営委員会委員はまだ1期なので、またその時に協議いただき続けていただけたらと考えている。ほかの3名の委員は来年まで任期があるので、来年の時期に協議することになる。

(2) 平成26年度社会教育委員会議案事項等記録について

(報告資料 1)

【事務局】例年4月の定例会でお示ししていたが、今回は載せられず申し訳なかった。昨年度社会教育委員で行った会議、参加した定期総会等を記載させていただいている。後程お目通しいただき、指摘の点等あれば、事務局に連絡いただきたい。

(3) 平成27年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会役員会等事業日程について

(報告資料 2)

【事務局】都市社連協の事務局から送られてきた平成27年度の今現在決まっている各事業等の日程が載っている。今年は都市社連協の理事等になっていないため、直接該当するのが、福生市が担当の第1ブロックの研修会と交流大会、来年度の定期総会となる。後の2つは日程、場所が決まっているので各委員予定を入れていただきたい。ブロック研修会については福生市が中心となって各社会教育委員会に開催通知が来るので当会議にて報告したい。交流大会、定期総会も会長市から正式に通知が来るのでその都度報告したい。

【議長】ブロック研修会は秋になると思う。12月の交流大会、4月の定期総会、これらの出席をお願いしたい。

【事務局】第46回関東甲信越静社会教育研究大会が、昨年は神奈川県で行われたが、今年度は群馬県で行われる。昨年の定例会でも協議いただいたが、距離が近く車で行くことも可能なので、大会の内容を見て協議いただき、出席可能であれば出席いただきたい。ただ、大分県で行われる全国社会教育研究大会については、参加を見送ることでお願いしたい。

【議長】関東甲信越静社会教育研究大会は群馬なので日帰りで参加できるため、参加できる方はよろしくお願いしたい。全国大会については近隣の都道府県で開催の場合は参加できるが、今回は遠方なので見合わせるということをお願いしたい。

#### (4) 生涯学習フェスティバル～釜の淵新緑祭 2015～の開催結果について

(報告資料 3)

【事務局】5月9日から10日で行われた新緑祭の結果についてまとめた。参加者数は初日朝から雨だった関係で広場での催し物が釜の淵市民館に移った経緯もあり、9日は昨年1,501人に対し669人と人数的にも少なくなっている。10日については天候にも恵まれ1,714人と昨年よりは減ってしまっていたが、多くの参加者が来場した。2日間の合計は2,383人、出演者と合わせると3,195人であった。

なお、飲食物の販売を今回から始めた。3団体が2日間にわたり販売を行った。資料に記載されている数が売れた。なかなか好評であったと考える。

多摩リハビリテーション学院の学生40数名の学生に手伝いいただいた。明星大学にも協力いただき、みどりの木工クラブの体験教室も開催することができ、多くの方が参加した。青梅だがしや楽校についてもワークショップや体験イベントを実施し、こちらも多くの参加があった。来年度に向け反省点も多くある。委員の皆様にも指摘いただきたい。

【議長】参加された委員に意見、感想をうかがいたい。

【委員】2日目の天気の良い午前中に参加。非常にすがすがしかった。草笛に懐かしさを感じた。

【委員】飲食物の販売は好評だったか。

【事務局】1日目は天気の関係でなかなか売れなかったが、2日目はほぼ完売であった。フランクフルト等食べ物が早く売れた。飲み物もすべて売れたわけではないが、よく売れていた。

【委員】タイトなスケジュールの中参加したので、販売のおにぎりが大変助かった。公園の一体感とすがすがしい天気で、忙しく短い時間だったがゆったりした気持ちで過ごすことができた。

【委員】飲食物の販売は大変なことだが、よいことだと思う。初日の雨などで、余ってしまった食材はどうするのか。

【事務局】天候が悪くなることを想定して仕入れていた。

【委員】明星大学のみどりの木工クラブは、青梅キャンパスから日野キャンパスに移り、開催が危ぶまれたが開催できた。今年状況を踏まえ、来年はお

願いできるのか、それとも、産業観光祭の際に木工教室を市内の建材屋等で無償で行われているが、それとの兼ね合いはどうか。実際今年はどんな状況だったか、来年の見通しはどうか。

【事務局】今現在、明星大学の先生の話だと、来年度は難しいとのこと。こちらとしては、話に出た産業観光祭の団体等と調整しているわけではないので、それについては検討したい。同時に、明星大学にもお願いしていきたい。

【議長】木材が不足した際に、今まではすぐ青梅キャンパスに取りに行けばよかったが、これからそうはいかないので、そういったことがネックだとのこと。木材等をストックしておく場所が作れば可能かもしれない。そのあたりは来年のその時期に協議をしていただくことになると思う。

【委員】飲食物初めてであったが、ごみの問題はなかったか。

【事務局】場内に大量のごみが捨てられているという状況はなかった。多摩リハビリテーション学院の学生にごみを拾って回ってもらったが、すごいごみという印象はなかった。きちんと捨てられていたと思う。

【委員】アンパンマン、ゆりーとの着ぐるみが出たとのことだが、だれが中に入っていたのか。

【事務局】アンパンマンについては多摩リハビリテーション学院の学生、ゆりーとも基本的には多摩リハビリテーション学院の学生が交代で入っていた。

【委員】もし、雨が降って外のイベントが行えない場合、外で出演される予定の団体については出演見送りということになるのか。

【事務局】開催するに当たり新緑祭実行委員会を開く。その中で、晴れのプログラム、雨のプログラム、両方用意しておく。雨でもやりたい団体、雨の日は中止する団体の状況を見て、釜の淵市民館の空いているところで実施してもらおう。雨の日でも何も無いということがないように釜の淵市民館で少ない部屋数にはなるが、その中でもできるように予定は組んでいる。

今回は1日目の午前中に雨が降り、釜の淵市民館に移動して実施する団体はあったが、実施できなかった団体は幸いにもなかった。

【委員】雨で中止になったものは一つもなかった。今回はすべての団体が無事行うことができた。ただ、今回は雨天時のスケジュールのため、総合高校の太鼓などが中でやったためお客様が部屋はいっぱい、立ち見もいっぱい、外もいっぱい場所的には問題があったが、出演者には問題がなくすべて終わることができた。

木工についても、先生の配慮で材料を持ってきてもらい午前中実施した。1日目は雨で今までよりお客さん少なかったため、お手伝いに来た学生がマンツーマンで付いてじっくりと作品を作れたようで、参加した子供はすばらしい作品を作っていた。残りの木工の材料については市役所に持って行ったので、来年は先生の都合がよければできるのかなと思う。来年も道具が残っていればやっていただけたらと思う。これを楽しみにしている子供も多いので続けてほしい。

着ぐるみについては、ゆりーとが人気だった。

飲食についても2日目のおにぎりはすぐ完売、雨の日は役員の方にも買って

いただき協力してもらった。飲み物の値段が店によって違っていたので、来年度は統一しなければいけないと思う。ただ、飲食店は好評だったので続けていければと思う。今年度は参加団体による自主運営ということで、準備片付けの手伝いにも各団体から出ていただいた。自分たちでやるという意識づけができたと思う。ただ、仕事の内容を説明しておかなかったのが、軍手を持ってこなかったとか、力仕事だったら男の人に頼めばよかったなどいろいろな意見出たが、自主的に進められてよかったと思う。

今回参加者が少なくなった原因の一つには、今寺のイベントが少し影響しているかもしれない。これが巡回バス等で繋がればさらにうまくいくのではないかと思った。

出演者については、ハワイアンのダンスが多くあったがそれぞれが工夫して衣装も華やかになり、用具も持って、お客さんが飽きないように工夫されていてよかった。9日は雨のためお客さんが少ない回もあった。10日は天気に恵まれ、さわやかな風が吹いて絵になるような雰囲気の中でできたことは素晴らしかった。全体的には雨が割には良かったと思う。

最後に、けが人もなく救急バッグを使うことなくもなく終わった。風船も昨年度同様子どもに大変人気があり、すべて渡すことができた。本当に素晴らしいイベントができてきたのではと思う。ただ、ポスターからすべて自主運営でできるようになるにはもう少し時間がかかると思う。

【議長】参加者が昨年より減っているということだが、ほかのイベントとぶつかったのか。イベントの数も昨年より少ない。そういったことも影響あるのか。

【委員】一番参加者が集まる時間に雨で外が使えなかった。そこが参加者の少ない理由。室内だと人数が入りきらないので、仕方ないのではないか。

初めての試みだったが、青梅太鼓とフラダンスのコラボレーションがあり素晴らしかった。沖縄民謡も衣装が素晴らしかったし、最後に参加者と一緒に踊っていた。おわら節おどりも今年は会場内を流してもらえた。今年は警察や地元から苦情がなかった。

【委員】カヌー体験はこれとは別か。どんな状況か教えていただければ。

【事務局】スポーツ推進課主催である。雨でも開催した。

【委員】プールではなく川で実施している。カヌー艇庫の下あたりに囲いがありそこでやっている。子どもたちも参加している。

(5) 青梅市生涯学習まちづくり出前講座について (報告資料 4-1・2)

【事務局】市の職員や官公署の職員が、講師となって出前メニューを考え、市内に在住・在勤・在学している10人以上の団体を対象に講座を行っている。昨年度については、56の講座を設け開催した。1回平均42名、全体では2361名の参加となった。毎年、清掃リサイクル課が行うごみの話や防災課の青梅の防災の話などの利用が多い。エンディングノートの活用や遺言状の作成といった項目もこのところ出てきている。何年も項目を挙げているが依頼が

ない項目については担当課に興味を引くような内容に変更してもらうようお願いしている。なるべく多くの市民に関心を持ってもらい、申し込んでもらえるように工夫しながら行っている。委員の皆様にも、機会があればぜひ紹介していただきたい。

【議 長】新しい項目が4つほどでている。個人で聞きたいといっても実現は難しい。臨時にグループを作って依頼するという方法は可能か。

【事務局】それは構わない。会合や集会などで活用してもらえれば。

【議 長】地域にもっと宣伝するとよいのでは。あまり知られていない。

(6) 青梅市社会教育委員会議4月定例会会議録について(報告資料 5)

【事務局】前回の内容で抜けているところあれば教えていただきたい。

【議 長】よく内容を見て、事務局に報告願いたい。

#### 4 その他

【委 員】6月7日の影絵劇の出欠を確認していただきたい。

【議 長】都合の良い方はいるか。

【委 員】生涯学習市民会議主催事業で初めて佐藤財団の協力で、市外から団体を呼んで行う。

【委 員】明星大学の収蔵作品展が、6月13日(土)から7月12日(日)の間、青梅市立美術館で開催される。内容は比較的新しい近代の絵画、彫刻。

青梅市民にアートを理解してもらいたいと学生たちが解説するので、とっつきにくいとか、難しいとか思わないで見ていただきたい。

【議 長】美術も抽象的な作品はどのように理解してよいかわからないものがある。前にビエンナーレを見に行ったときに、受賞作品の前に選考委員の講評があり、それを読みながら作品を見ると作品が理解できて面白かった。

【委 員】抽象的なものはあまりないのだが、版画などは抽象的なものを出している。日本画などとても良いものを出しているので、この機会にぜひご覧になっていただきたい。

【議 長】近代とはいつぐらいからか。

【委 員】1920年頃から。イスなどはかなり古いものだと思う。

【議 長】美術館から皆様のところ案内等来るかもしれないが、よろしくお願ひしたい。

次回定例会 平成27年6月16日(火)